

三条教区通信

第175号

発行日 2022年4月1日
発行者 三条教務所長 海岸秀道
発行所 真宗大谷派三条教務所
〒955-0071 三条市本町2丁目1-57
Tel (Fax): 0256-33-2805 (2847)
Email: sanjo@higashihonganji.or.jp
Website: https://sanjobetsuin.or.jp/

目次

- ◇ 本山慶讃法要団参パンフレットについて
- ◇ 教区改編説明会のご案内
- ◇ 慶讃法要教区お待ち受け大会 帰敬式受式者募集
- ◇ 三条・高田教区改編について
- ◇ 教区・教務所からのお知らせ
- ◇ 住職就任
- ◇ 敬弔
- ◇ 教区・別院行事予定【別刷】

本山慶讃法要団参パンフレットについて

教務所に在庫がございますので、ご入用の際はお申し付けください。

教区改編説明会のご案内

『三条教区・高田教区 教区改編合意書』の合意項目および地方協議会から引継された諸事項について、今年度1年をかけて組織・財務・教化の3つの各小委員会で進められた協議の内容をお伝えし、少しずつ見えてきた新教区の形を三条教区内の皆様とともに共有するため、標記説明会を開催します。

教区内の寺族・門徒など有縁の方々はどなたでもご参加いただけます（申込不要）。新教区発足までの残り1年、皆様からたくさんの意見をいただきながら、共に教区改編を進めてまいりたいと思います。

日時：5月11日（水） 【昼の部】14：00～ 【夜の部】19：00～

会場：三条別院本堂 ※Web参加をご希望される方は別途ご連絡ください。

教区改編に関するご意見・ご質問を、いつでもお問い合わせできるよう専用の問い合わせフォーム（右のQRコードをスマホのカメラで読み取ってご利用ください）をご用意しております。是非ともご利用ください。



慶讃法要教区お待ち受け大会 帰敬式受式者募集

来たる5月29日（日）、三条別院本堂を会場に「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要 三条教区お待ち受け大会」を開催します（※団体参拝申込については、各組に取りまとめを依頼しております）。この大会では、本願念仏に生きる人の誕生を期す取り組みとして、大谷裕新門の剃刀による帰敬式が執行されます。大変貴重な機会となりますので、各組で予定されている団体参拝者の方をはじめ、団体参拝以外の方も是非とも受式くださいますようご案内いたします。

帰敬式のお申し込みは、必ず所属寺院の住職を通じて、組長または三条教務所までお礼金（1人12,000円 ※20歳以下7,000円）を添えて4月15日（金）までにお伝えください。

教区・教務所からのお知らせ

◎教務所事務休暇のお知らせ

・三条別院お取り越し報恩講（2021/11/7）の振替休日として、5月6日（金）を事務休止といたします。

◎研修会のお知らせ

教学研究会「教行信証輪読学習会」

- ◆日時 2022年4月5日(火)16:00～17:00
2022年5月11日(水)16:00～17:00
- ◆場所 三条別院
- ◆内容 「安田理深講述 正信偈講義」の輪読
- ◆対象 どなたでも(申込不要)
- ◆参加費 無料
- ◆問合せ 三条教務所（担当：西村）

教学研究会「化身土輪読会」

- ◆日時 2022年4月28日(木)16:00～17:00
- ◆場所 三条別院
- ◆内容 藤場俊基著『大河流覧』の輪読
- ◆対象 どなたでも(申込不要)
- ◆参加費 無料
- ◆問合せ 三条教務所（担当：西村）

※上記2つの研修会の案内チラシはございません。

センター公開講座【案内既送】

- ◆日時 ① 2022年4月15日(金)14:00～16:30
② 2022年4月27日(木)14:30～17:00
- ◆場所 三条別院 旧御堂
- ◆テーマ 「伝わる法話～本願寺派布教使の取り組みから学ぶ～」
- ◆講師 ①井上 慶永 先生(巻・妙光寺住職／本願寺派布教使)
②清水 正朋 先生(与板・光源寺住職／本願寺派布教使)
- ◆対象 どなたでも(要申し込み)
- ◆参加費 500円
- ◆問合せ 三条教務所（担当：高田）



↑こちらのQRコードからお申込みいただくか、三条教務所までご一報ください

住 職 就 任

- ・第11組 養泉寺 倉井 光弥（2022年2月28日任命）

「この度、住職として新たな一歩を踏み出しました。まだまだ未熟な私ですが、御門徒さんや多くの有縁の皆さんと共に、一步ずつ歩んでいきたいと思っております。今後ともお育てのほど、よろしくお願いいたします」



- ・第11組 西照寺 北原 了樹（2022年2月28日任命）

「このたび11組西照寺の新住職となりました。前住が老いてくる中で必要に迫られて住職として立つこととなり、まだ若輩である我が身の未熟さから心配の募る毎日であります。新住職として、まず足元をしっかりと固めることを意識し、出来ることを着実にこなせるよう努力して参りたいと思っております。」



敬 弔

生前のご苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

- ・第15組 明覺寺 土谷 恵一 前住職（2022年3月5日寂）
- ・第11組 西妙寺 鎌倉 テツ 前坊守（2022年3月19日寂）

2022年3月20日までに逝去された方を掲載しています。